

意見の概要

① 2006年春に2回利根川、江戸川有識者会議で関東地
 区が起草した「有識者会議、関係住民の意見のもと、
 計画の計画の修正案をつくり、やるる何回か繰り返し、整備
 計画を作る」とした約束、発言は担保工場の子のか。

②
 。昨年、3回の会議で議論になった支流を含め利根川
 水系全体の河川整備計画を策定すべきであること。ま
 だ治水目標流量17000cc/秒と洪水流出モデルが妥当か否
 か、数々の問題点が指摘されたが明確な説明もなく挙
 国交省は会議そのものが議論の場であることと否定した。
 関係者としてこの子うな会議のあり方を是認できない。
 ③ 計画案の事業内容の総額は83億と費用としているが
 実現性も不確か、専門家によるコスト安価はできず有効か
 つ実現性のある治水対策を示すべし。
 ④ 未来の世代に負の遺産と借金ばかり残す仕事ではな
 らぬ美しい環境を残すためにも住民と協議して下工川。

※楷書横書きで、できるだけ400文字以内で記載して下さい。